

# 看護部教育計画

	目標	研修内容
卒後2年目	標準的な看護計画に基づき自立して看護が実践できる。 日々の看護業務において、リーダーシップがとれる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>呼吸不全の病態生理とフィジカルアセスメント</li> <li>心不全の病態生理とフィジカルアセスメント</li> <li>検査データの判読</li> </ul> 山形県看護協会研修 <ul style="list-style-type: none"> <li>元気回復行動プラン</li> </ul>
卒後3年目～7年目	ケアの受け手や状況の特性をふまえた看護が実践できる。 看護単位内でのリーダーシップを発揮できる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ケーススタディ</li> <li>呼吸不全の病態生理とフィジカルアセスメント</li> <li>心不全の病態生理とフィジカルアセスメント</li> <li>検査データの判読</li> <li>緊急性の判断と報告</li> </ul>
卒後8年目以上	より複雑な状況において、最適な手段を模索し、看護が実践できる。 部署内でのリーダーシップ、委員会活動の役割が果せる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>患者と家族の意思決定プロセスの支援</li> <li>人生の最終段階における患者への苦痛緩和</li> </ul>
全体研修		<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症研修</li> <li>接遇</li> </ul>
実地指導者 (エルダー、プリセプター)	新人看護職員の適応状況を把握し、新人看護職員へ基本的な看護技術・態度の指導及び精神的な支援ができる。	山形県看護協会研修 <ul style="list-style-type: none"> <li>教育者としての私を育む 実地指導者Ⅰ</li> <li>「教える」と「教わる」のマッチング 実地指導者Ⅱ</li> </ul> 院内 <ul style="list-style-type: none"> <li>教育担当者、プリセプター、エルダー研修</li> </ul>
教育担当者	新人看護職員の適応状況を把握し、新人看護職員へ基本的な看護技術・態度の指導及び精神的な支援ができる。 施設の新人看護職員の研修計画に沿って、部署における研修計画、実施、評価ができる。	山形県看護協会研修 <ul style="list-style-type: none"> <li>学び合いを支える教育的関わり 教育担当者</li> </ul> 院内 <ul style="list-style-type: none"> <li>教育担当者、プリセプター、エルダー研修</li> </ul>

※S-QUE クリニカルリーダー別研修を活用する。